

## これまでの各調査等の結果から見た主な課題と授業改善のポイント

主な課題		授業改善のポイント	
国語	小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、それらを関連付けて、自分の考えを表現したりすること。</li> <li>○ 文脈にふさわしい語や語句、正確な漢字を用いて、表現すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目的を明確にして読むことを習慣付ける。</li> <li>○ 文章中に用いられている図表などが、どのような内容を表し、文章のどの部分と関連しているのかを明確にして読むよう指導する。</li> <li>○ 資料の引用の仕方や文章全体の構成、書き表し方等について指導する。</li> <li>○ 習得した語や語句、漢字を適切に用いて表現する言語活動を設定し、指導する。</li> </ul>
	中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文章の内容を解釈するだけでなく、文章の構成や展開、表現の効果について根拠を明確にして考えたり、評価したりすること。</li> <li>○ 相手や目的、状況などに応じた語や語句を選んで、表現すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文章の構成や展開、表現の効果について書いたり発表したりする際、自分の考えを支える根拠となる段落や部分を示すよう指導する。</li> <li>○ 観点を明確にして複数の文章を比較しながら読み、それらの特徴が文章全体の特徴にどのように関わっているのかについて考えさせる言語活動を設定し、指導する。</li> <li>○ インタビュー、依頼・お礼の手紙を書くなど、相手や目的、状況を具体的に想定した言語活動を設定し、指導する。</li> </ul>
社会	小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会的事象の特色や意味などを考えること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会的事象を比較、関連付けながら、「根拠」だけでなく、「理由」をしっかりと述べて説明できるよう指導する。</li> </ul>
	中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 習得した知識・概念等を活用し、資料と関連させて分かったことを表現すること。</li> <li>○ 時代を大観し、時代の特色を表現すること。（歴史）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 振り返りを重視し、学習問題「問い」に対して、「考えて分かったこと」を整理してまとめて書く活動を充実させる。</li> <li>○ 「つまりこの時代は…」と説明できるよう、歴史の大きな流れの中で、特色等を記述する活動などを重視する。</li> </ul>
算数・数学	小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 割合や単位量当たりの大きさを活用して、合理的に判断し処理すること。</li> <li>○ 資料の特徴や傾向を関連付けて、その理由を記述すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基準量、比較量、割合の関係を図や数直線で表したり、数量の関係を図から読み取ったりできるように指導する。</li> <li>○ 説明すべき事柄について、判断することとその事柄が成り立つ理由を記述する活動を取り入れていく。</li> </ul>
	中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。</li> <li>○ 証明することや反例をあげることを通して、統合的・発展的に考察すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 問題解決の方法や手順を説明する場面を設定し、表、式、グラフなどの「用いるもの」とその「用い方」について明らかにすることができるように指導する。</li> <li>○ 証明に用いた根拠、結論を整理するなどして証明を振り返って統合的・発展的に考え、新たな事柄を見だし、説明できるように指導する。</li> </ul>
理科	小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 複数の条件を区別して観察、実験を計画すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 条件が複数ないか考えたり、変える条件と変えない条件を正しく区別したりしながら観察、実験を計画する活動を取り入れる。</li> <li>○ 「解決したい目的は何か」について考え、目的を明確にしたうえで、予想や仮説を基に解決の方法を考える活動を取り入れる。</li> </ul>
	中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 実験結果を分析して解釈し、科学的な言葉を使って説明すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 実験結果を、予想や仮説と結び付けながら分析して解釈し、考察する活動を取り入れる。</li> <li>○ 学習した科学的な言葉を使いながら結論をまとめたり、自分の考えを記述したりする活動を取り入れる。</li> </ul>
英語	中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 聞くこと 聞いて把握した内容について適切に応じること。</li> <li>○ 書くこと 決められた時間の中で考えを整理し、まとまりのある文章を書くこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まとまりのある英文を聞いたうえで、その話の概要や短い説明の要点を捉え、自分の考えや意見を表現する技能統合型の言語活動を実践する。</li> <li>○ 与えられたテーマについて、考えを整理するために、ペアやグループでのやり取りを行い、発話内容を取り上げ、目的や場面、状況などに応じた表現内容を共有する。</li> <li>○ 目的をもって読んだり、読んだ後に感想等を表現し合ったりする技能統合型の言語活動を計画的・系統的に実践する。</li> </ul>

## 全国体力・運動能力、運動習慣等調査から

内容	対象	主な課題	改善のポイント
(1) 実技調査 (体力・運動能力)	小学5年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 男子のソフトボール投げにおいて、平成20年度の調査開始以降、全国平均値を下回っている。</li> <li>○ 令和元年度の記録を、前年度の県の記録と比較すると、多くの種目で平均値が下回り、全体的に体力・運動能力の低下が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 体育の授業等において、課題についての継続的な取組を行う。</li> <li>○ 各校が策定する「体力アップ推進プラン」の着実な実践を通して、体力・運動能力の向上を目指す。</li> </ul>
	中学2年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和元年度の記録を、前年度の県の記録と比較すると、多くの種目で平均値が下回り、全体的に体力・運動能力の低下が見られる。</li> </ul>	
(2) 質問紙調査	小学5年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 近年、「体育の授業は楽しい」と答える児童の割合は、7割程度である。</li> <li>○ 「体育の授業を除く1週間の総運動時間」において、減少傾向が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 運動が得意及び苦手な児童生徒や運動に意欲的でない児童生徒等について、教材・教具や場の設定等の工夫により、個に応じた多様な学習を積極的に行う。</li> <li>○ 業間、昼休み、放課後及び家庭等における主体的な運動習慣の確立を目指す。</li> </ul>
	中学2年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 近年、「保健体育の授業は楽しい」と答える生徒の割合は、4割程度である。</li> <li>○ 「保健体育の授業を除く1週間の総運動時間」において、減少傾向が見られる。</li> </ul>	